

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動にとりくんできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年9月8日

組織名 【 篠田病院労働組合 】

施設名 【 篠田総合病医院・千歳篠田病院・
天童温泉篠田病院 】

職場・所属 【 執行部17名 】 名

【賛同者の名前やメッセージなど】

大多数の国民は戦争法案を違憲だと思っています。どこをどうとっても不正、理解に苦しむものではないでしょうか。平和のため、篠田病院労働組合は廃案を求めます。

